

入札心得（入札注意事項）

入札に当たっては、下記事項を熟読のうえ行って下さい。

（入札等）

1. 入札書、委任状は、沖縄県財務規則（昭和 47 年度規則第 12 号）等において定められたものを使用すること。
2. 入札参加者は、代理人をして入札させるときは、その委任状を持参させなければならない。
3. 入札者が所定の時刻に遅れたときは、入札は、これを認めない。ただし、他の入札者が初回の投入を終えていない間は、この限りではない。
4. 入札参加者は、地方自治法施行令第 167 条の 4 第 2 項の規定に該当する者を入札代理人とすることはできない。
5. 入札者は、入札書を一旦入札函に投入した後は、開札の前後を問わず、当該入札の書き換え、引換え又は撤退をすることはできない。

（無効の入札）

次の一に該当する入札は、無効とする。

- 一 競争に参加する資格を有しない者のした入札。
- 二 委任状を持参しない代理人のした入札。
- 三 入札書の表記金額を訂正した入札。
- 四 入札書の表記金額、氏名、印影若しくは重要な文字が誤脱し、又は不明瞭な入札。
- 五 同一人が同一事項についてした 2 通以上の入札。
- 六 同一事項の入札について、他の入札参加者の代理人を兼ね、又は、二人以上の代理をした者のした入札。
- 七 談合その他不正の行為があった入札。
- 八 その他入札に関する条件に違反した入札。

（入札の辞退）

1. 指名を受けた者は、入札執行に至るまでは、いつでも入札を辞退することができる。
2. 指名を受けた者は、入札を辞退するときは、その旨を、次の各号に掲げるところにより申し出るものとする。
 - 一 入札執行前にあっては、入札辞退届（第 1 号様式）を契約担当者等に直接持参し、又は、郵送（入札日前日までに到着するものに限る。）して行う。
 - 二 入札執行中にあっては、入札辞退届又は、その旨を明記した入札書を、入札を執行する者に直接提出し行う。
3. 入札を辞退した者は、これを理由として以後の指名等について不利益な取り扱いを受けるものではない。